

さいたま市立大原中学校 学校だより



新しき光



さいたま市立大原中学校

TEL 048-831-5397 FAX 048-835-1357

WEB <https://ohara-j.saitama-city.ed.jp/>

第1号

校訓「歴史を拓く」 学校教育目標「はつらつとした生徒、地域の「一因」となる学校」

令和8年4月8日発行

“Brand new Smile!”

～はつらつとした生徒による、地域の「一因」となる学校へ～

校長 加藤 英教

3月に開花した桜の木々から鮮やかな桜吹雪が舞い、花びらの合間に柔らかい若葉が見られる時期となり、令和8年度が幕を開けました。

私は、この4月の人事異動で、越智 宏明校長の後任として着任いたしました 加藤 英教（かとう ひでのり）と申します。私自身、浦和出身で、中学生の当時から「三角校舎の美しい学校」という印象をもっていた、伝統ある大原中学校の一員に加えていただき、大変光栄なことであるとともに、身の引き締まる思いです。保護者や地域の皆様に支えていただきながら、今年度73年目を迎える大原中学校の一層の発展のため、全力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日269名の新入生を迎え、全校生徒731名となる大原中学校は、本年度の新たな一步を踏み出しました。生徒の皆さんの中には、新たな学年、学級に不安を感じている人もいるかもしれませんが、教職員と生徒たちが「チーム大原」として一つとなり、お互い支え、高め合いながら、素敵な学校を創造していきたいと思えます。

今年度の本校の教育目標は、次のとおりです。

【校 訓】 歴史を拓く…よき歴史と伝統を継承し、自らの力で新しい歴史を拓く…

【学校教育目標】 Brand new Smile! ○はつらつとした生徒 ○地域の「一因」となる学校

【学校経営の方針】 生徒が、希望をもって登校し、笑顔で活動し、満足して下校する学校

【目指す生徒像】 「凡事徹底」から「凡事一流」へ…当たり前のことを当たり前徹底して行い、その当たりのレベルを上げる

校訓にある「歴史を拓く」ということは、まさに「未来を切り拓く」ことです。生徒たちは、将来の「なりたい自分」の姿を見据え、予測不能な社会を生き抜くために必要な力とは何かを自らに問い続けながら生きていくこととなります。誰にでも無限の可能性、誰にも真似できない魅力があります。その可能性や魅力に気付き、信じるのが大切です。

また、学校教育目標には”Smile”という言葉が入っています。「はつらつとした生徒」による、「地域の『一因』となる学校」となるために、「笑う（笑わせる）力」と「求める力」、すなわち、「笑利（しょうり）」と「求利（きゅうり）」をキーワードにしています。「利」という文字には、「勝つこと、得をすること」という意味があります。「笑った分（＝人を笑顔にした分）得をする」、「求めた分得をする」学校でありたいと願っています。

大原中学校での3年間で、学習、生活、人間関係などで悩むこともあるでしょう。悩むことは自然なことです。大事なことは、その悩みを未来の自分のために活かしていくことです。大原中学校には、生徒の皆さんを応援するたくさんの先生方、職員がいます。「信頼できる大人」として、遠慮なく話をしてください。もちろん、校長室でも待っております。

大原中学校の生徒の皆さんが、仲間、先生方、保護者や地域の皆様と一緒に、自らの道を切り拓き、毎日笑顔で一日を終えられるように応援します。さあ、一緒に前進しましょう！